

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE® 新築 [簡易版]

## <2010年追補版(BPI/BEI対応)> 評価ソフト

バージョン CASBEE-NCb\_2010bpi&bei(v.2.0)  
 ■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2(BPI/BEI対応)

### 1) 概要入力

#### ① 建物概要

■建物名称	リサーチセンター(SWR)		
■建設地・気候区分	京都府相楽郡精華町		
■地域・地区	準工業地域、法22条の指定地域		
■竣工年(予定/竣工)	2015年5月		竣工
■敷地面積	49150.58	m <sup>2</sup>	
■建築面積	6456.26	m <sup>2</sup>	
■延床面積	21,843.04	m <sup>2</sup>	
■建物用途名	研究所		
	事務所, 工場,		
■階数	地上4F		
■構造	S造		
■平均居住人員	400	人(想定値)	
■年間使用時間	8,760	時間/年(想定値)	

#### ② 評価の実施

■評価の実施	2015年5月1日		竣工段階
■作成者	竹中工務店		
■確認日	2015年5月1日		
■確認者	竹中工務店		
■LCCO2の計算	標準計算	→LCCO2算定条件シート(標準計算)を入力	

### 2) 個別用途入力

#### ① 用途別延床面積

事務所	7119.02	m <sup>2</sup>	注) 建物全体の2割以上を占める電算室は、工場として評価する。
学校		m <sup>2</sup>	
物販店		m <sup>2</sup>	
飲食店		m <sup>2</sup>	
集会所		m <sup>2</sup>	
工場	14724.02	m <sup>2</sup>	
病院		m <sup>2</sup>	
ホテル		m <sup>2</sup>	
集合住宅		m <sup>2</sup>	

#### ② 住居・宿泊部分の比率

■病院の延床面積のうち、病室部分の床面積の比率	
■ホテルの延床面積のうち、宿泊部分の床面積の比率	
■集合住宅の延床面積のうち、住居部分の床面積の比率	

#### ③ 詳細用途別延床面積の比率入力(オプション)

学校		0.00
小中高等学校		0